

第4次水俣市男女共同参画計画令和3年度進捗結果

[◎] 最終目標値を達成したもの
 「○」 当該年度の目標値を達成したもの
 「△」 現状値（H30）をほぼ維持又は上昇したものの目標値には達成しなかったもの
 「×」 現状値より下降したもの等
 「—」 現段階では判断がつかないもの等

目標の達成度

I 男女相互の人権が尊重される意識づくり

指 標	現況(H30)	実績値(R2)	実績値(R3)	目標(R8)	達成度	備 考
男女の地位の平等感（全体的）について平等と思う人の割合	29.8%	—	—	36.0%	—	令和8年度調査を実施 1%/年
研修、出前講座、講演会等に参加した後で「何か行動しようと思った人の割合」	97.5%	—	—	100.0%	—	令和8年度調査を実施
研修、出前講座、講演会等の実施回数	1回/年	1回/年	4回/年	3回/年	○	オンラインにより実施
男女共同参画に係る書籍の充実	124冊	173冊	219冊	190冊	◎	男女共同参画関連図書の特設コーナーの設置（11月）
男女混合名簿による出席簿を作成している学校数	9校/11校	9校/11校	10校/11校	11校/11校	△	令和5年度には全校作成予定

II 男女（みんな）で共に支える環境づくり

指 標	現況(H30)	実績値(R2)	実績値(R3)	目標(R8)	達成度	備 考
委員会・審議会等への女性の登用率	19.7%	20.8%	17.6%	35.0%	×	総合計画第1期では25%と記載され、第2期では10%増を目指す。
男女共同参画推進優良事業所・よかボス企業等の男女共同参画を推進する事業所（累計）	5社	5社	17社	7社	◎	令和3年6月9日市長がよかボス宣言
男性の育休取得率	0.0%	—	—	6.0%	—	令和8年度調査を実施
事業所における管理職（課長級以上）に占める女性の割合	16.6%	—	—	24.0%	—	令和8年度調査を実施 約1%/1年
女性の創業件数	4人/年	2人/年	5人/年	1人以上/年	○	現状の活動を継続
農家の家族経営協定の締結（累計）	9件	11件	17件	12件	○	現状の活動を継続
自主防災組織リーダー研修への女性の参加	1人/年	1人/年	1人/年	3人/年	△	水俣市で予定されていたが、「まん延防止等重点措置」の影響により中止。応募は23名（うち女性6名）であった。
水俣国際交流協会の女性新規会員数	4人/年	0人/年	0人/年	1人以上/年	×	現在41名の会員のうち22名が女性で53.6%と既に女性が占める割合が高い

III 男女（みんな）で共に生きる社会づくり

指 標	現況(H30)	実績値(R2)	実績値(R3)	目標(R8)	達成度	備 考
配偶者暴力相談支援センターの設置	未設置	未設置	設置	設置	◎	令和3年4月1日に設置
DVに関する相談機関の認知率（市民意識調査で相談窓口を認知している人の割合）	88.7%	—	—	100.0%	—	令和8年度調査を実施
子育て世代包括支援センターの設置	未設置	設置	設置	設置	◎	令和3年3月31日に設置
子ども家庭総合支援拠点の設置	未設置	未設置	設置	設置	◎	令和3年4月1日に設置
子育て支援サービス等の利用者支援員の配置	未設置	—	1箇所	1箇所	◎	令和3年3月31日配置
こんには赤ちゃん事業（乳児個別訪問事業）実施率	96.9%	82.0%	99.1%	100.0%	△	里帰り出産など、訪問できない場合を除き実施
特定健診受診率	31.3%	35.4%	41.0%	60.0%	△	検診の周知や受診しやすい仕組みが不十分であった。
特定保健指導率	53.4%	68.1%	59.6%	60.0%	△	受診者の増加と指導担当者の人員不足があった。
まちかど健康塾、もやい・ふれあい菜園事業（通いの場）の参加者数	734人	691人	350人	924人	×	市が委託して実施する菜園事業数の減少やコロナ禍による影響もあり減少した。
水俣・津奈木シルバー人材センター会員数	361人	342人	344人	451人	△	活動の普及啓発に努める。
障がい者の就労系サービス利用者	2,413人	2,338人	2,490人	2,791人	△	サービス利用の中では外出回数の減少がみられる。

IV 男女共同参画推進体制づくり

指 標	現況(H30)	実績値(R2)	実績値(R3)	目標(R8)	達成度	備 考
施策実施状況等の公表	—	—	1回/年	1回/年	○	成果の目標達成度、女性の登用状況について毎年HPで公表していく。
水俣市男女共同参画都市宣言の認知度	41.9%	—	—	50.0%	—	令和8年度調査を実施